

## 事業部概要

名称	学校法人中村学園中村学園事業部
設立	1959(昭和34)年1月
本部所在地	福岡市博多区博多駅東1丁目1番7号 TEL 092-441-2731(代)
代表者	事業理事 室井 高
従業員数	約1,500名
事業内容	給食業務の受託運営(飲食店、食料品製造業、飲食品小売業、その他小売業)
営業所	四国営業所・熊本営業所
中村学園グループ	●学校法人中村学園 ●中村学園大学・中村学園大学短期大学部 ●中村学園女子中学・高等学校 ●中村学園三陽中学・高等学校 ●中村学園大学付属あさひ幼稚園・吉岐幼稚園
姉妹法人	●学校法人中村専修学園 中村調理製菓専門学校・中村国際ホテル専門学校 ●社会福祉法人ジーエヌ福祉会 中村学園大学付属おひさま保育園・中村学園大学付属 大濠保育園
事業会社	●有限会社 ジーエヌサービス

## アクセス

### 中村学園事業部 本部

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-1-7

Tel.092-441-2731 Fax.092-441-2734



### 学校給食部門/ケータリングセンター

〒812-0893 福岡県福岡市博多区那珂6-26-1

Tel.092-593-5711 Fax.092-593-5713



### 四国営業所

〒773-8502 徳島県小松島市小松島町井ノ口103番

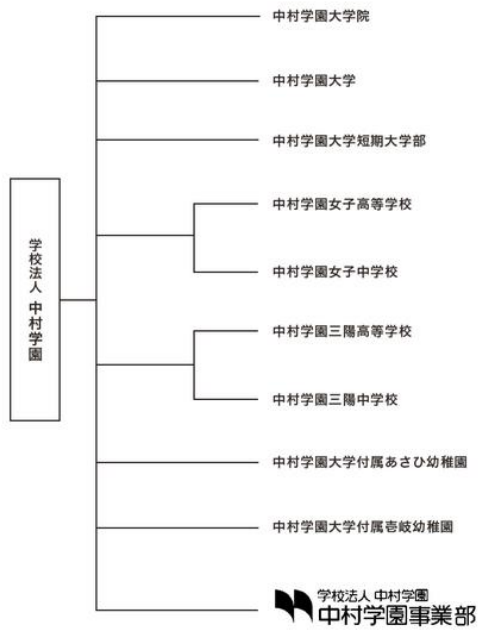
Tel.070-1459-3125 Fax.0885-33-3399

### 熊本営業所

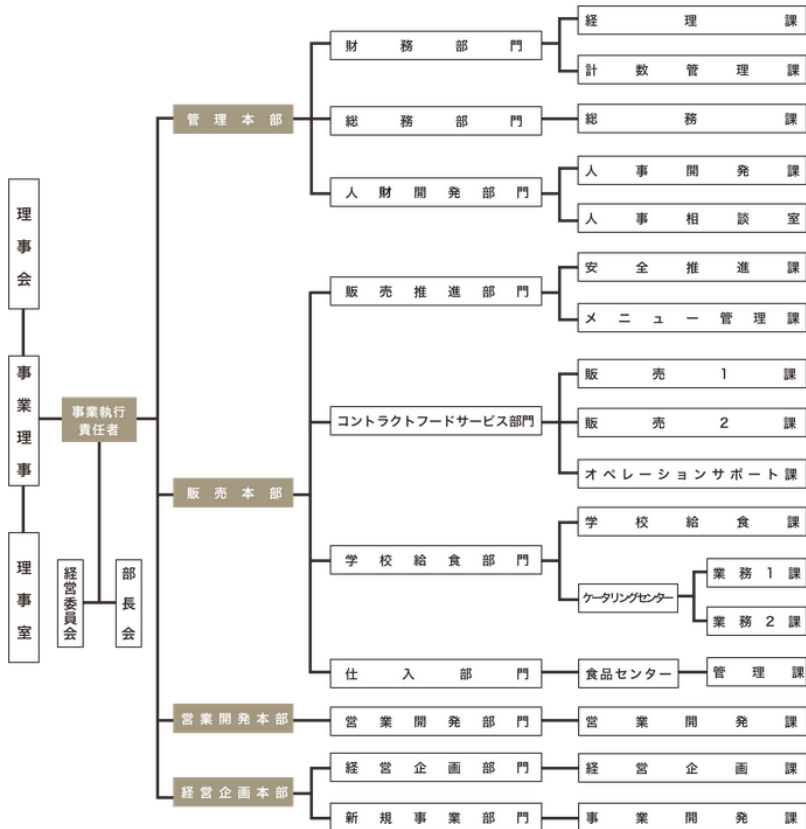
〒862-0924 熊本県熊本市中央区帯山3-35-5

ロフティ帯山302号  
Tel. / Fax.096-206-8676

# 中村学園グループ



# 事業部組織図



# 沿革

1959[昭和34]年	<ul style="list-style-type: none"><li>中村学園事業部創立</li><li>初代事業理事に中村久雄就任</li><li>給食事業第1号として、日本住宅公団福岡支所事業所がスタート</li></ul>
1959[昭和34]年	<ul style="list-style-type: none"><li>本部事務所を中村栄義短期大学内に設置</li></ul>
1962[昭和37]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第1回年次総会開催、経営方針を発表。研究発表会はじまる</li></ul>
1964[昭和39]年	<ul style="list-style-type: none"><li>本部事務所を福岡市箕子町(現:中央区大手門)に移転</li></ul>
1965[昭和40]年	<ul style="list-style-type: none"><li>本部事務所を福岡市荒戸町(現:中央区荒戸)に移転</li><li>仕入部門(食品センターの前身)をスタート</li></ul>
1968[昭和43]年	<ul style="list-style-type: none"><li>本部事務所を博多区下川端町(西日本相互銀行本店ビル)に移転</li></ul>
1969[昭和44]年	<ul style="list-style-type: none"><li>創立10周年</li></ul>
1970[昭和45]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第1回調理コンクール開催</li></ul>
1971[昭和46]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第2代事業理事に結城三郎就任</li></ul>
1972[昭和47]年	<ul style="list-style-type: none"><li>本部事務所を福岡市博多区博多駅東に新築移転</li></ul>
1979[昭和54]年	<ul style="list-style-type: none"><li>創立20周年</li></ul>
1980[昭和55]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第3代事業理事に中村量一(現:学校法人中村学園顧問)就任</li></ul>
1988[昭和63]年	<ul style="list-style-type: none"><li>社団法人(現:公益社団法人)日本メディカル給食協会へ入会</li></ul>
1989[平成元]年	<ul style="list-style-type: none"><li>創立30周年</li><li>社団法人(現:公益社団法人)日本給食サービス協会へ入会</li></ul>
1990[平成2]年	<ul style="list-style-type: none"><li>食品センターを博多区諸岡に新設移転</li></ul>
1991[平成3]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第4代事業理事に松本孝就任</li></ul>
1992[平成4]年	<ul style="list-style-type: none"><li>学校給食進出</li></ul>
1994[平成6]年	<ul style="list-style-type: none"><li>本部事務所新社屋竣工</li></ul>
1996[平成8]年	<ul style="list-style-type: none"><li>農林水産大臣賞受賞(農林水産省「ゆとりと豊かさ創造優良給食施設等表彰」における給食サービス部門)</li></ul>
1999[平成11]年	<ul style="list-style-type: none"><li>創立40周年</li></ul>
2003[平成15]年	<ul style="list-style-type: none"><li>ケータリングセンター新設</li><li>西日本ビバレッジ(株)フード事業部業務継承</li></ul>
2004[平成16]年	<ul style="list-style-type: none"><li>岩田屋マネージメントサービス(株)業務継承</li></ul>
2006[平成18]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第5代事業理事に末松祐而就任</li></ul>
2008[平成20]年	<ul style="list-style-type: none"><li>中村学園大学内に食育館オープン</li></ul>
2009[平成21]年	<ul style="list-style-type: none"><li>創立50周年</li></ul>
2016[平成28]年	<ul style="list-style-type: none"><li>四国キャンティーン(株)フード部門業務継承</li><li>熊本市学校給食調理業務受託に伴い、熊本営業所を開設</li><li>香川県、愛媛県、徳島県の事業所受託に伴い、四国営業所を開設</li></ul>
2019[平成31]年	<ul style="list-style-type: none"><li>創立60周年</li></ul>
2020[令和2]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第6代事業理事に中村紘右(現:学校法人中村学園理事長)就任</li></ul>
2022[令和4]年	<ul style="list-style-type: none"><li>第7代事業理事に室井高就任</li></ul>

## コントラクトフードサービス

社員食堂、寮・研修施設への給食提供



### 健康づくりをサポートしながら、快適な空間プロデュースをご提案

私たちは社員の皆様の健康を食事の面から支えるとともに、キャッシュレス決済や自販機、ビュッフェスタイルなど時代のニーズに合ったご提案をすることで、利用者の皆様の多様なニーズに対応できる空間づくりをお手伝いしています。

また、イベントメニューや季節食材の限定メニューなど、福利厚生として差別化された、特色がある社員食堂を提案し続けていきます。



## 学校給食サービス

公立小・中学校への給食提供



### 福岡県シェアNo.1 更に拡大中

中村学園事業部は、本拠地福岡県で1992年に学校給食サービスを始め、現在福岡県内の公立小学校給食シェアNo.1(令和4年度)。安全衛生を徹底し、子どもたちの笑顔のため、そしていつまでも楽しい給食の思い出を胸に刻んで頂くために、一日一日ひたむきに給食提供に取り組んでいます。またすべての自治体や学校にエリアマネージャーを巡回させ、関係者様と密接な関係を築き、安心してお任せいただける学校給食を提供しています。



## メディカルサービス

病院・福祉施設への給食提供



「美味しいって、嬉しいね」 利用者と利用者のご家族の為に

衛生管理が徹底されているのはもちろん、管理栄養士の先生と綿密に打ち合わせを行い、利用者の皆様に美味しい食事をお届けしています。  
味気ないと思われがちなメディカルサービスの給食だからこそ、利用者の皆様もそのご家族の皆様にも安心して頂ける、美味しいお食事を毎食ご提供いたします。



## その他

食の分野に様々な角度から挑戦



### サステナブルな社会へ、食卓からの挑戦

私たちは食卓が出来る様々な可能性を追求しています。例えば、大量に余った小松菜を使ったプライベートブランドスープで、SDGsをフードロスから挑戦。また専門性の高い管理栄養士によるアスリート支援メニューで、社会人硬式野球部やJリーガーを応援。他にも食品会社とタッグを組み、災害食・備蓄食・宇宙食の開発に挑戦。食卓に出来ることは無限大と信じ、サステナブルな社会を目指しています。



### 応援実績企業

